

教 師 ノ ー ト

日付	2011年10月16日
単元	ヨハネの福音書・1
テーマ	罪の赦し
タイトル	罪をゆるされるイエス様
テキスト	ヨハネ 8:1-11
参照箇所	マタイ6:9-13、エペソ4:32
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	マタイ6:12
AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)	

□導入

例話)ある小学4年生の男の子が作った詩を紹介します。(榊原寛『愛いっぱい』いのちのことば社より)

「ぼくは夕ごはんの時、おかずをこぼした。
お父さんから、『よそ見をしているからだ』としかられた。
弟も、『そうだ、よそ見をしているからだ』と言った。
数分後、お父さんもおかずをこぼした。
家じゅうは、シーンとなった。」

失敗をしてしまった人や悪いことをしている人がいたらどうしますか？友だちの嫌なところを見てしまったらどう思いますか？イエス様はどうしたと思いますか？

□ポイント1 罪を犯した女の人が、みんなの前に連れてこられました(1-6)

夫ではない人と一緒に住んでいた女の人がありました。律法学者やパリサイ人たちがその女の人を捕まえてきました。そしてイエス様を試して、その女の人を石打ちにするかどうかを尋ねるのです。しかしイエス様は、身をかがめて地面に指で字を書いていた。

問:「お前が悪いんだ」とみんなの前に連れて来られた女の方は、どういう気持ちだったと思いますか？

☞「姦淫」について、小学校低学年の子どもたちには説明が難しいでしょう。その場合は、上記のようにさっと触れるだけでも良いでしょう。また子どもたちの状態やそれぞれの家庭環境を考慮しましょう。

□ポイント2 イエス様は「罪のない者が石を投げなさい」と言いました(7-9)

律法学者やパリサイ人たちは、黙って地面に字を書くイエス様にさらにしつこく質問しました。イエス様は「罪のない人が、まず石を投げなさい」と言われました。「え、罪のない人？……」彼らはそれを聞くと、年長者(年上の人)から1人また1人とその場を去って行きました。

問:どうして年上の人から、去っていったと思いますか？

☞「あいつが悪い。僕は正しいんだ」、そう思います。私たちは人の悪いところを責め立てやすいものですが、自分の中にある罪について私たちは鈍感になってしまいやすいものです。「すべての人は罪をおかした」(ローマ3:23)と聖書は教えています。罪をおかしたことのない人はだれもいません。先生もそうです。みんなもそうです。ただ1人だけ、イエス様だけが罪をおかしたことのない神の子なのです。そのイエス様が「罪のない者が石を投げなさい」と言われたこの言葉を、私たちは忘れてはいけないなあと思います。

□ポイント3 イエス様は、罪を犯した女の人をゆるされました(10-11)

イエス様は女の人に「あなたを罪に定める人はいなかったのですか」と尋ねました。女の方はイエス様に「だれもいません」と言いました。イエス様は女の方の罪をゆるし、「もう罪を犯さないように」と言われました。

問:この出来事とおして、イエス様ってどんなお方だと思いますか？

☞ イエス様は、「お前はこんなことをした駄目なやつだ。もっとちゃんとしなさい」「そんなことをしているから、こうなるんだ」と、私たちの罪を責め立ててさばくために来られたのではありません。また反対に「しかたがない。人間はまちがうものだ」と言って、私たちの罪に目をつぶり、大目に見ておこうというお方でもありません。律法学者やパリサイ人に「自分も罪人だ」ということを教え、「もう罪を犯さないように」とこの女性に言われています。イエス様は私たちに何が罪なのかを教え、その罪をゆるして救うために来られたのです。そしてこの後、全ての人の罪を背負い、十字架にかかれるのです。

□結論 イエス様は人を罪に定めるために来られたのではなく、罪を赦し救うために来られたのです。

暗唱聖句を読み上げます

□適用 (聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう)

1) 誰かのことをうらんだり、「あいつは駄目だ」とさばく心はないでしょうか？ イエス様はその人やあなたのことをどう思っていると思いますか？

☞ 「あのことについては、相手が悪くて、僕は悪くないんだ」、そうやって被害者のように思う時もあるでしょう。悔しかったでしょう。つらかったでしょう。イエス様はそんなあなたの気持ちをよく知っています。しかし、あなたのゆるせない心(罪)のためにイエス様は十字架にかかって死んでくださいました。イエス様は私たちに語りかけます。「あの人をゆるしてくれないか。わたしは、ゆるせないというあなたの罪のために十字架にかかっている。そしてあの人のためにも十字架にかかっているんだ。あなたを愛しているのと同じように、あなたが嫌だなあと思うあの人をわたしは愛している。」と。

2) 皆さんはイエス様が喜ばれない罪をそのままにしていますか？ どうしてもやめたいのに何度も同じ罪をおかしてしまうことはありませんか？ もしイエス様に喜ばれない罪が示されたら、イエス様に正直に告白しましょう。イエス様は罪をゆるし、私たちをその罪から救いだしてくれます。

3) 「主の祈り」を覚えて祈ってみましょう。ゆるせない時、「主の祈り」を心から祈ってみよう。